

木の香りや温もりを身近に こうか木育フェスタ

こうか木育フェスタが10月29日に、かふか生涯学習館で行われました。

木のおもちゃ遊び・おもちゃ作りや丸太切り・薪割り体験、木製品のマルシェなど、木を身近に感じることでできるイベントとなりました。

多くの市民の方が訪れ、家族で木とのふれあいを楽しまれました。



丸太切りを体験する男の子



協力して木の車のおもちゃを作る親子

貴生川の可能性を感じた2カ月間 ～プラッと貴生川ありがとうございました～

9月16日から11月5日までの約2カ月間、貴生川駅周辺で魅力あるまちづくりを見据えた社会実験「プラッと貴生川」が行われました。

期間中は多くの方にご協力をいただき、さまざまなイベントの開催やキッチンカーなどが出店され、多くの方々で賑わいました。

この社会実験で得た経験やデータは、今後のまちづくりに活かしていきます。

オープニングイベントでの集合写真



中高生部門の優勝チームとプロバスケットボール選手による3×3のエキシビジョンマッチ(NINJA CUP)

信楽高校×甲南高校×牛飼地域 『卵かけご飯セット』 広報大使世津田スンさんへ進呈

信楽高校の生徒が制作した信楽焼茶碗と甲南高校の生徒が育てた鶏の卵、そして牛飼地域で収穫したお米がコラボレーションした『卵かけご飯セット』が11月1日に広報大使の世津田スンさんへ進呈されました。

このコラボレーションは、地域と学校などが協働活動する県の取組み「しがふるさと支え合いプロジェクト」の一つで2年ぶりに実施されました。

今回は、世津田さんをイメージした朱色の茶碗が進呈され、世津田さんは「甲賀市内それぞれの地域の素敵な名産コラボレ

ション。とても面白いプロジェクトだと感じました！これからの盛り上がりを楽しみです！」と語っていました。

制作に携わった皆さんと世津田さん



進呈された『卵かけご飯セット』



～2025年大阪・関西万博に向けて～ こうかEXPO2023を 開催しました!!



10月15日に、まちづくり活動センター「まるーむ」、あいこうか市民ホール周辺で大阪・関西万博や地域資源の魅力発信につながる5つのイベント「甲賀の食博覧会」、「万博機運醸成イベント」、「未来につながるエコフェスタ」、「こうか商工まつり～甲賀おしごと博覧会2023～」、「食の祭典inしが」を「こうかEXPO2023」と題して開催しました。

各イベントブースでは、本市の魅力や万博を身近に体感できる地場産品（信楽焼・茶・薬・地酒・木材）の展示販売や地元企業の仕事体験、万博PRや公式グッズ販売などを行いました。

ナイスパーベ!



“アウトドア芸人” たけだパーベキューさんのライブクッキング(食の博覧会)



イベントに駆け付けたミャクミャクと市内のキャラクターたち

カーボン・オフセット(*)
でイベント開催しました!



素敵な歌声を届けてくれた
fuyuco. さん
(星空コンサート)

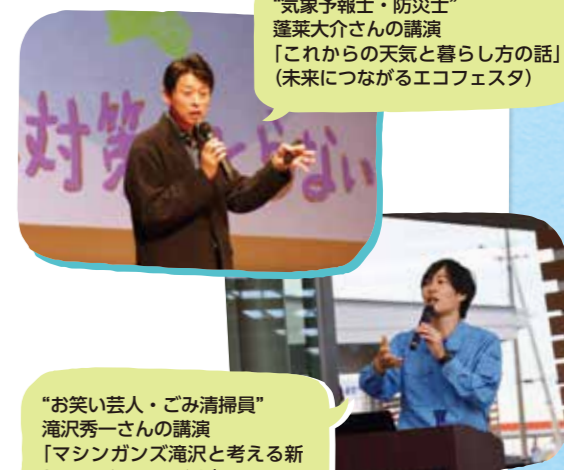


夜には星空コンサートも開催し、終日多くの来場者で大盛況でした。

市ではこれからも万博の好機を積極的に活用するため、機運醸成につながる取り組みを進めていきます。

「未来につながるエコフェスタ」では、2050年カーボンニュートラルをめざす環境未来都市・甲賀の実現に向けて、地球温暖化等の環境問題をテーマに著名人による講演会や事業所の取り組み紹介などを行いました。

“気象予報士・防災士”
蓬菜大介さんの講演
「これからの天気と暮らしの話」
(未来につながるエコフェスタ)



“お笑い芸人・ごみ清掃員”
滝沢秀一さんの講演
「マシンガンズ滝沢と考える新しいライフスタイル」
(未来につながるエコフェスタ)

※詳しくは広報こうか11月号「未来につながるエコっとうか (P18)」をご覧ください。